

平成25年行政事業レビューシート (内閣府)

事業名	農業競争力強化基盤整備事業に必要な経費		担当部局	沖縄振興局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成24年度～未定		担当課室	参事官(振興第二担当)		青木 勉	
会計区分	一般会計		施策名	39 沖縄における社会資本等の整備			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	沖縄振興特別措置法第105条、食料・農業・農村基本法、土地改良法第85条、土地改良法施行令第50条		関係する計画、通知等	沖縄振興基本方針、沖縄振興計画 食料・農業・農村基本計画 土地改良長期計画			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	我が国の食料自給率の向上を図るとともに、農業の有する多面的機能が将来にわたって発揮されるためには、担い手への農地集積の加速化や農業の高付加価値化の推進等により、競争力ある「攻めの農業」を展開し、意欲ある農業者が農業を継続できる環境を整えることが必要。このため、担い手への農地集積や農業の高付加価値化等の政策課題に応じた農地や農業水利施設の整備等を実施し、農業競争力の強化を図るもの。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	1. 沖縄県等が実施主体となる事業 国営事業等と一体となって実施する地区、担い手への農地集積の加速化に取り組む地区、農業の高付加価値化等に取り組む地区のいずれかを対象とした農地・農業水利施設の整備等(補助率:80%等) 2. 市町村、土地改良区等が実施主体となる事業 暗渠排水や畦畔除去等の簡易な農地整備や、老朽化した農業水利施設などの補修・更新など地域の実情に応じたきめ細かな整備等(補助率:80%、定額等)						
実施方法	直接実施	委託・請負	補助	負担	交付	貸付	その他
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
		補正予算	-	-	-	0	6,409
		繰越し等	-	-	-	2,390	
		計	-	-	-	0	
	執行額	-	-	-	2,390	6,409	
	執行率(%)	-	-	-			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値(28年度)
	基盤整備を実施した地区における担い手への農地集積率 (成果目標は事業実施省庁で全国値を設定。成果実績は事業実施省庁で全国値を集計)	成果実績	%	-	-	-	8割以上(28年度)
		達成度	%	-	-	-	
	基盤整備を実施した農地における耕地利用率 (成果目標は事業実施省庁で全国値を設定。成果実績は事業実施省庁で全国値を集計)	成果実績	%	-	-	-	108%以上(27年度)
		達成度	%	-	-	-	
	活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度
農用地、水利施設等の整備を実施する面積		活動実績(当初見込み)	ha	-	-	-	-
単位当たりコスト	(円/)		算出根拠				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度当初予算	主な増減理由			
	農業競争力強化基盤整備事業	-	6,409				
	計	-	6,409				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況		広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	-
		国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	-
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	-	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	-
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
		類似事業名とその所管部局・府省名	
-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		
点検結果			
予算監視・効率化チームの所見			
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	-	平成23年行政事業レビュー	-